

1. メンタルヘルス事例検討会開催のご案内
2. 産業保健相談事例の紹介
3. 産業保健セミナー(7・8・9月の予定)のご案内
4. 6月のセミナー結果
5. 関係機関の動き

本年度も昨年度に引き続き《メンタルヘルス事例検討会》を開催することになりました。「心の健康問題」が大きく取り上げられている現在、「休職中の労働者の職場復帰」や「休みがちなメンタルヘルス不調者への対応」など、メンタルヘルスの担当者が日常困っていることなどを、気楽に話し合い、その中でよりよい解決につなげます。日頃よりメンタルヘルス不調者の対応に苦慮している管理職や担当者の検討会です。

参加者同士で情報交換し自由に話し合える交流の場になればと考えておりますので、お気軽にご参加下さい。

今回は『職場復帰について』話し合う予定としておりますが、『職場復帰』に係わらずメンタルヘルス全般のご相談事でも構いません。特に個別事案をお持ちにならずにご参加いただいても結構です。

当センターでメンタルヘルス担当相談員を務めていただいている精神科医 椎原康史先生がコーディネーターを務める他、心理士、カウンセラー、労務管理担当の先生方も都合が合えばオブザーバーとして参加していただけます。



コーディネーター 当センターメンタルヘルス担当相談員 椎原 康史 氏  
開催日時 平成26年7月16日(水) 13:00~14:30  
開催場所 群馬メディカルセンター 2階セミナールーム  
定員 10名程度  
申込方法 下記URLをクリックし、申込書にご記入の上、FAX(027-233-9966)に送信下さい。



<http://www.gummasanpo.jp/topics/26.7.16jireikentoukai.pdf>

## 産業保健相談事例のご紹介

産業保健総合支援センターでは、産業保健に関する相談業務を実施しています。  
当センターに寄せられた相談事例を紹介します。

Q. 出向社員の健康診断について、出向元・出向先どちらが実施するのか？

A. 出向社員の場合その身分(契約形態)によって対応が異なるため、雇用契約を確認する必要があります。

通常、出向といった場合は「労働者が使用者(出向元)の従業員としての身分を有しながら、第三者(出向先)の指揮監督の下に労務を提供する形態」を言います。出向は出向元との雇用契約が継続している状態、つまり、籍は出向元にあり、勤務地が出向先となることから健康診断に関しては派遣社員と同様の扱いとなります。従って雇入れ、定期健康診断は出向元、有機溶剤取扱い作業等有害業務従事者に実施する特殊健康診断は出向先の責任に於いて実施することとなります。

一方、転籍出向の場合は、雇用契約も出向(転籍)元から出向(転籍)先へと譲渡されており出向先の社員となります。従って、全て出向(転籍)先の責任に於いて実施することとなります。

## 産業保健セミナー(7・8・9月)のご案内

当センターの産業保健セミナー(7・8・9月)を掲載します。

受講料・教材費は無料です。

＊セミナーは、できるだけ計画通り実施したいと考えていますが、電力事情や会場等の都合により、研修の中止や日程・会場の変更をすることがあります。

☆お申し込み・詳細につきましてはホームページをご覧ください☆

⇒ <http://www.gummasanpo.jp/seminar/index.html>

(申し込みいただいた後の変更については、連絡先がはっきりしている方には、センターからご連絡いたします。)

| 日 程            | テーマ                                           | 開催場所          |
|----------------|-----------------------------------------------|---------------|
| ☆産業医研修         |                                               |               |
| 7月10日(木)       | 『 保護具について～正しい保護具の選定・<br>保守管理および使用方法～ 』        | 公社ビル          |
| 8月 7日(木)       | 『 社内禁煙の推進～職場内の喫煙対策～ 』                         | グリーンドーム       |
| 8月28日(木)       | 『 最近の労働衛生関係法令の動向 』                            | 前橋テルサ         |
| 9月 4日(木)       | 『 社内における感染症対策 』                               | 前橋テルサ         |
| 9月18日(木)       | 『 メンタルヘルス不調者への気づきと対応<br>～ 交流パターンを理解する ～ 』     | 前橋テルサ         |
| ☆メンタルヘルス対策セミナー |                                               |               |
| 7月 8日(火)       | 『〈対話法〉の応用（職場でのハラスメント予防と<br>メンタルヘルス向上を目指して） 』  | センター          |
| 7月29日(火)       | 『 群馬県におけるリワークプログラムと<br>職業センターの復職支援について 』      | 障害者職業<br>センター |
| 8月 7日(木)       | 『 〈対話法〉の発展（伝達ミスとヒューマンエラーを<br>予防するコミュニケーション） 』 | センター          |
| 8月22日(金)       | 『 自分と相手の「怒り」のマネジメント 』                         | センター          |
| 8月27日(水)       | 『 ゲートキーパー養成講座（ビギナーコース） 』                      | センター          |
| 8月29日(金)       | 『 カウンセリング・マインドで聴く ① 』                         | センター          |
| 9月10日(水)       | 『 ゲートキーパー養成講座（レベルアップコース） 』                    | センター          |
| 9月19日(金)       | 『 カウンセリング・マインドで聴く ② 』                         | センター          |
| ☆作業環境管理セミナー    |                                               |               |
| 7月14日(月)       | 『 危険予知訓練(KYT)の進め方 』                           | センター          |
| ☆法令解説          |                                               |               |
| 7月24日(木)       | 『 労働安全衛生法 ～ 届出書類の作成等を中心に～ 』                   | 公社ビル          |

## 6月のセミナー結果

### ◎産業医研修

テーマ：『熱中症について～予防と対策～』

開催日時：6月5日(木)14:00～16:00

会場：群馬県公社総合ビル 1階西研修室

講師：小川 純一 氏(当センター衛生工学担当 相談員)

参加者：28名

内容：恒例の熱中症の研修です。本格的な暑さを迎える前に予防の基本を再確認し、対処法を学びました。また、熱中症指数(WBGT)の測定方法や対策についてもお話しいたしました。

参加者からは「知識の整理ができた」「最近の気候は熱中症が起きやすいから有益だった」「実際の道具等を見られて良かった」等の意見を得ました。



テーマ：『《特定健診・特定保健指導》最近の話題～基準値など～』

開催日時：6月24日(木)14:00～16:00

会場：ヤマダグリーンドーム前橋 104会議室

講師：中村 保子 氏(当センター産業医学担当 相談員)

参加者：17名

内容：平成20年度に制度が導入されて以来実施されている特定健診、特定保健指導。保健指導の在り方、進め方等を踏まえ、その効果と有効性について評価および基準値をどのようにして決めたか等についてお話いただきました。

参加者からは「最新の情報が聞けて良かった」「新たな基準範囲についての説明が参考になった」等の意見を得ました。



### ◎メンタルヘルス対策セミナー

テーマ：『ゲートキーパー養成講座(レベルアップコース)』

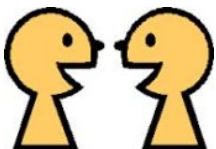
開催日時：6月4日(水)13:30～16:30

会場：群馬メディカルセンター2F セミナールーム

講師：大小原 利信 氏(当センター メンタルヘルス対策促進員)

参加者：8名

内容：5月に実施した講座のレベルアップコースになります。本講座では、ゲートキーパーの役割を発揮するために重要となる傾聴の態度を身につけることを目的に、事例検討やグループに分かれての傾聴実習等を行いながら、講義いただきました。参加者からは「体験の効果は大きい」「討議は大変な作業だが、実になる」「非常に役立った。学んだ事は活用しようと思う」「有益と感じた。継続してほしい」等の意見を得ました。



テ ー マ : 『〈対話法〉とは何か？(相談とカウンセリングで役立つコミュニケーション技法)』

開催日時 : 6月11日(水)14:00～16:00

会 場 : 群馬メディカルセンター2F セミナールーム

講 師 : 浅野 良雄 氏(当センター カウンセリング担当 相談員)

参 加 者 : 7名

内 容 : 〈対話法〉は、誤解を防ぎながら信頼関係を築くコミュニケーション技法です。その中でも従来からある、傾聴・共感という技法を具体的な行為として定義した「確認型応答」(相手が言いたいことの要点を、相手に言葉で確かめること)は、特に重要です。本研修では、相談業務におけるコミュニケーションのコツを明確にするための「確認型応答」について、実習を交えながらお話しいたしました。

参加者からは「職場だけでなく、日常的に心遣いできると思う」「確認型応答が有益な事が分かった」「グループ形式だと意見も言い易い」「普通に行っている事を奥深く考えるのはなかなか無いので、とても良い時間だった」等の意見を頂きました。



テ ー マ : 『人間関係&仕事を円滑にすすめるためのアサーション・トレーニング  
(上手な自己表現)』

開催日時 : 6月19日(木)14:00～16:00

会 場 : 群馬メディカルセンター2F セミナールーム

講 師 : 鈴木 浄美 氏(当センター カウンセリング担当 相談員)

参 加 者 : 7名

内 容 : 言いたい事が言えない。言っても分かってもらえない。人間関係が苦手と感じている方に。伝え方にはコツがあります。

相手に伝える言い方を練習し、コミュニケーションに自信を持つことを目指すにはどうすれば良いかなどについてお話しいたしました。

参加者からは「明日から実践してみたい。シンプルな人間関係を実感してみたい」「職務上だけでなく、自分にとって有益な勉強会だった」「諦めを排除する方法が勉強になった」「こういう考えもあるのかなと思えた」「いろいろな職場で取り入れられると良いと思う」等の意見を頂きました。



### ◎健康保持増進対策セミナー

テ ー マ : 『ロコモ(ロコモティブシンドローム)を防ぐ運動「ロコトレ」

～ロコトレで元気な足腰をキープ！～』

開催日時 : 6月26日(木)14:00～16:00

会 場 : 前橋テルサ 9階つつじの間

講 師 : 田中 智恵 氏(前橋テルサフィットネスクラブ 健康運動指導士)

参 加 者 : 7名

内 容 : ロコモティブシンドローム(運動器症候群)は通称ロコモと呼ばれ、筋肉・骨・関節・神経系などの運動器の働きが加齢の影響により衰えている状態です。運動器の衰えは、歩く、立つといった日常生活に必要な移動機能の低下を招き、放っておくと支援や介護





が必要になる可能性が高くなります。

ロコモ度チェックの方法や、いつまでも自分の足で元気に歩くために”ロコモ対策”としてロコモを防ぐ運動”ロコトレ”について指導いただきました。

参加者からは「動きを取り入れ、分かり易く楽しくできた」「近年、多く発生している行動災害(つまづき、転倒)の予防になる」「もっと動きたかった。新鮮だった」「運動指導はとても良かったので、今後も聴講していきたい」「参考になった」等の意見を得ました。



## 関係機関の動き



### 1. 労働安全衛生法の一部を改正する法律が成立!!

化学物質による健康被害が問題となった胆管がん事案など最近の労働災害の状況を踏まえ、労働災害を未然防止するための仕組みを充実するために、今通常国会に法律案が提出され、平成26年6月19日に衆議院本会議において全会一致で可決成立されました。

[http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/roudoukijun/anzen/an-eihou/](http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/anzen/an-eihou/)

### 2. 「粉じん障害防止規則の一部を改正する省令の施行について」

<http://www.hourei.mhlw.go.jp/hourei/doc/tsuchi/T140626K0010.pdf>

### 3. 「建築物解体事業時の石綿漏洩防止対策等に係る周知啓発事業について」

<http://www.gummasanpo.jp/topics/26ishiwataroueiboushitaiku.pdf>

### 4. 「鉛等有害物を含有する塗料の剥離やかき落とし作業における労働者の健康障害防止について」

<http://www.gummasanpo.jp/topics/26namaritoyugaibutsu.pdf>

### 5. (公社)日本作業環境測定協会北関東支部群馬分会では、事例研究発表会を開催し、特別講演として『局所排気装置の設計と管理』を行います。日時等の詳細は下記の通りです。

・開催日時：平成26年7月18日(金) 13時～事例研究発表会

16時～特別講演

・開催場所：エテルナ高崎(高崎市栄町22-30)

・講演テーマ：『局所排気装置の設計と管理』

内容：局所排気装置のダクト及びファンの設計及び管理方法を中心に  
模型を使つての講演

\*一般の方の参加も自由ということなので、関心のある方はご参加ください。

(事例研究発表会・講演は無料)

なお、会場の都合等もございますので参加希望の方は事前に、当センターまでご一報いただけますようお願いいたします。

TEL：027-233-0026 FAX：027-233-9966

E-Mail：sanpo10@gummasanpo.jp

